

国民平和進行和歌山→広島コース

5月20日(月)日高町役場前

出発集会 17:30~



2019年原水爆禁止

—核兵器禁止条約の早期発効を—

国民平和進行は、風雨の中を
あるきます。先頭は西岡町議。



和歌山県内平和
進行参加者 483人



5月20日(月)雨、風。日高町の平和行進です。有田郡市より日高町まで12市町村のペナントを繋ぎ、集会・行進への参加456人と昨年より増えています。集会前に日高町原水協の埋橋さんとご一緒に町長室と、議長室を表敬訪問。町長、議長は不在でしたが、副町長よりペナントと賛同協力金、議会事務局担当者より議長からの協賛金を頂きました。又、短時間でしたが副町長と懇談しました。

集会は、安宅勇一さんの進行で始まり、地元代表の和教組日高町地区長千原さんから国民平和進行への歓迎の挨拶がありました。県実行委員会事務局報告の後、田中達也副町長は「国家間の紛争やテロが続く中、世界平和が大きくなる事を望んでいます」と松本町長メッセージを代読しました。西岡佳奈子町議は核兵器禁止条約に参加するよう政府に意見書を出した事。「原爆と人間」写真展を開催した事。「地域から平和の力が一步一步大きくなっていければ」との連帯挨拶がありました。次にわかやま市民生協の南友加里さんが決意表明。そして、集会アピールの採択。平和行進は風雨の中スタートしました。副町長には庁舎内の平和行進に参加いただきました。集会・行進の参加者は27人。署名3筆。行進終了後、地元の方がマイクを持って「募金にご協力を」と訴えると、参加者の皆さんが賛同募金に応じておられました。本日は、日高川町の平和行進です。

原水爆禁止和歌山県平和行進実行委員会・事務局